

学年 第2学年

時間 1時間

題材 版による表現

記号	題名	作者	制作年	技法
P-10	浄瑠璃寺	浅井清	1964	木版(単色)
P-33	若葉と筍	橋本興家	1970	木版(多色)
P-75	とんぼ	殿敷侃	1978	エッチング
P-114	ヤール・マルクト	ベックマン	1921	ドライポイント
P-149	太陽の征服	リッツキー	1923	リトグラフ
P-	SOLEIL BLEU	菅井汲	1969	シルクスクリーン

題材について

版画の制作は絵を描く楽しみの他に、版を作っていく過程や、刷り上がったときの達成感など様々な喜びを与えてくれる。版画には様々な技法があって、授業で取り扱うのは難しいものもあるが、例えば銅板の代わりに塩ビ板を使ったドライポイント版画や簡易はがき印刷機のように手軽に元の技法と同様の表現ができるものもありいろいろな表現ができるようになった。

年賀状の芋版をはじめとして版技法は生活の様々な所での応用もでき、中学校の美術でも取り上げていきたい技術である。鑑賞の面からいっても、素朴な味わいのあるものから高度なテクニックを要するものまで表現の幅も広く、楽しめるものではないかと思う。展覧会などで版画作品に出会ったときに、絵の内容そのものを味わうことがもちろん大切なことではあるが表現やその技法について知識を持ってみるとまた、違った味わい方もできるのではないかと思い、技法を中心とした鑑賞の指導案を考えてみた。

版画の技法は、それを元にした印刷の技術も年々進歩をしている。人気作家による版画の頒布会も多く催されているが、自然をテーマにした作品が好きだという生徒も多い。オリジナルの作品と版画、印刷物のちがいなども多少押さえていきたいと考える。

指導要領との関連

[第1学年] 2内容 A表現 ウ B鑑賞 ア

[第2学年及び第3学年] 2内容 A表現 ウ B鑑賞 ア

目標

- ・版画が作られた目的や版画の特徴について知る。
- ・様々な版画技法について知る。
- ・版画作品を表現の違いに注目して鑑賞する。

学習展開

学習活動(予想される生徒の反応)	学習内容	指導上の留意点
版画を作ったことがありますか？ ・ある(木版画など) 版画というのはどういうものでしょう？ ・同じものがたくさんできる 参考作品を鑑賞する。 それぞれの作品の表現の違いを考え	複製の必要性(印刷技術の発展)と版画独特の表現を求めるといふ、目的に2つの方向があることを理解させる。(* 中間の存在もある)	それぞれの作品の表現の違いを見つけてワークシートに書

<p>る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(木版画) 太い線ではっきりしている。 ・(銅版画) 細い線でシャープな感じ。 ・(孔版画) 色の面で表現 など <p>特徴をワークシートに書く。 版画のいろいろな技法について知る。 ワークシートにまとめる。 作品をもう一度鑑賞する。 ワークシートにそれぞれの作品の感想を簡単に書く。</p>	<p>テーマやモチーフによって版画の技法を決めて効果的な表現をしていることを考えながら作品を鑑賞させる。 本物の作品を見るとさらに版の効果というものを感じることができることを付け加える。</p>	<p>くことができたか。</p> <p>表現の違いを意識して、鑑賞することができたか。</p>
---	--	---

準備物

- ・作品図版
- ・ワークシート

<p>参考文献</p> <p>広島県立美術館所蔵作品図録 広島県立美術館 1990年 広島県立美術館コレクション選 広島県立美術館 1996年 広島県立美術館ワークシート「《ヤール・マルクト》より「綱渡り」 「版画集《太陽の征服》」</p>

表現導入鑑賞ワークシート

今までに版画を作ったことがありますか？ ある ・ ない

どのようにして版画を作りましたか？（何版画ですか？）

- 木の板を彫ってインクを塗って刷った。（木版画）
- 紙をはり重ねてインクを塗って刷った。

版画とはどのようなものですか？（どんなものを版画と呼びますか？）

木版・銅版・石版などで刷った画の総称。特に木版画を指す場合が多い。（広辞苑）

複製	同じ物が何枚もつくれる。 印刷物 沢山の人が絵を持つことができる。 普及 浮世絵は印刷物であったがヨーロッパの人たちによって評価された。
----	--

表現	版独特の表現を生かした作品をつくる。
----	--------------------

版画の応用

- オフセット印刷・・・平版の応用
- グラビア印刷・・・凹版の技法
- お札・・・凹版印刷
- はがき印刷機、学校のプリント・・・孔版

浄瑠璃寺	特徴 黒と白 りんかく線と黒の面で表す	版の形状による名称 凸版画 版の材質による名称 木版画 感想
伯耆大山暮秋	特徴 りんかく線もあるが、色と色の境界で形を表している	
ヤール・マルクト	特徴 細かい線 にじんだ線（ドライポイント）	版の形状による名称 凹版画 版の材質による名称 銅版画 感想
とんぼ	特徴 細かい線 点（エッチング）	
太陽の征服	特徴 筆やクレヨンで描いたよう。ぼかしたところがある。	版の形状による名称 平版画 版の材質による名称 石版画（リトグラフ） 感想
SOLEIL BLEU	特徴 色の面	版の形状による名称 孔版画 版の材質による名称 シルクスクリーン 感想

平成	年	月	日（ ）	曜日
第	学年	組	番	氏名